

たじみん昼話 121

推薦自己申告書の観点とは 2

133号の続きを記述する。

志望する学校にしかない魅力や共感できる特徴を見つけよう。学校理念や学校の教育戦略などを徹底的に調べ、これを活用した志望動機を自分の言葉で伝えることで、「他の学校ではなく、なぜこの学校のこの学科を希望するのか？」という学校の問いに対して、明確で他の受験生と差別化した答えを示すことができるのだ。

志望学校について共感できる点や、他にはない魅力的なポイントは以下のものから考えよう。

①他大学と比べた独自の強み

●●ナンバーワン、大学初●●を抑える。

②大学の理念やメッセージ

学長・学部長のメッセージ、学校精神、社会貢献、学長のブログ・Twitter・FacebookなどのSNSを確認しよう。

③大学の教育計画・戦略的教育方針

計画の実現に向けた具体的な戦略や取り組みを確認する。

特に、国公立系の学校を志望する者は、この部分の記述量と質を充実させよう。

☆学校研究の流れ

自分の経験やスキルの活用方針・方法の確認→大学で何をやるか、研究にどう貢献するかを思考する→学校が求める学生像と自分が一致する点を確認

学校選択の理由や活かせる経験・スキルを確認したら、入学後実現(意欲)したいことを加える。

NG 志望動機

①「応募学校ならでは」の特徴になっていない。他学との違いが明らかになっていない。

②入学後について言及していない。

応募した学校は、学校環境に終始した志望動機では、具体的に何ができる人物なのかという判断ができず、他の受験生と差別化しにくい。入学後のイメージを具体的に記入しよう。

※ 上記の学校を会社に置換すれば、前述した考え方は、社会人になっても入社や転職時の書類として活用できるだろう。 成功を祈る。